

# ご施設様向け特別提案

介護人材不足への  
国を挙げたリソース  
(特定技能)の注入  
(6万人予定)

介護職の有効求人倍率3.95%の今、外国人介護人材の雇用サポート!

## こんな心配ありませんか?

### 「習慣の違い、言葉の壁」

日本語と介護の教育を受けた「特定技能」の人材だから安心。

### 「定着しないかも?」

外国人労働者は日本にすでに165万人。ニュースになっているのはごく一部であり大多数の方はきちっと働いています。彼らは長く日本で働きたいと望んでおり新しい資格に期待をもって入国してきます。

### 「今すぐは無理」

日本において医療福祉分野で働く外国人は3万5千人。すでに日本中で結果を出し成長している法人が多数あります。いい人材を確保するなら早いに越したことはありません。

### 「入居者に受け入れられないかも」

想像以上に彼らの一生懸命さと真面目さは入居者様に伝わります。外国人人材を導入したご施設のほとんどで、入居者様との温かな絆が生まれています。

### 「転職してしまうのでは?」

彼らが長く働き続けて、貴法人の主戦力となる方法があります。そのノウハウやサポートを弊社では恒久的に行っていくことが可能です。また、これを実践することにより、既存人材の長期定着にもつながります。



## 技能実習生と特定技能人材

今までなかなか導入の進まなかった技能実習生と違い、特定技能の人材は取得する人数に制限がなく、任せられる業務の幅が広いです。日本人人材と同様に日々の勤務を積み重ねて資格取得をしていくことにより、長く働くことのできる人材にステップアップさせることができ、期間限定的な雇用とはなりません。

## 弊社の強み

彼らを日本に連れてくるだけではなく、きちんと教育して就職してもらい、その後も長くフォローしていくことが強みの会社です。もう少し詳しく話を聞いてみたいというご要望から、費用や入職までのスケジュールなど、何でもお気軽に銀行担当の方を通じて弊社までお問い合わせください。



- Q. スケジュール感は? ▶ A. 採用を決めてから約半年程度みてください。
- Q. 費用はどれくらい? ▶ A. 基本、日本同様の給与です。採用費用はお問い合わせください。
- Q. 教育って具体的に? ▶ A. 採現地に日本の介護ベットや浴槽を持ち込み、日本式介護を現地にて勉強した方々です。即戦力となります。同時に日本語も勉強します。

